

ハイパースキャニングの研究に、バイオフィール合成プログラムを！

Bio File Collection Tool

● 最大4ファイルまで合成可能

ポリメイトシリーズの PSG 共通フォーマット (Ver.1.10) ファイルを、最大 4 ファイルまで開始位置を合わせて 1 つのファイルに合成できます。また、オプションとして最大 16 ファイルまで対応可能です。

● グループ作業時などの同時計測データの比較解析に

音楽鑑賞、複数人で操る人形操作、会議など、同一環境下で収録された複数人のデータを、1 つに合成して解析することができます。これにより、被験者間の生体情報の関連などを比較解析できます。

● 違う環境下で測定された複数データの比較解析に

室温 18°C と 30°C の環境下での測定データや異なるフレグランスが漂う室内での測定データなども、1 つのファイルに合成することで、環境の違いによる経時的変化の比較解析ができます。



MP6000 / MP6100



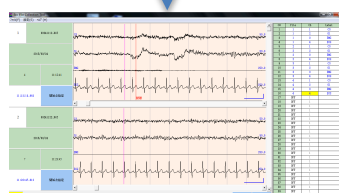
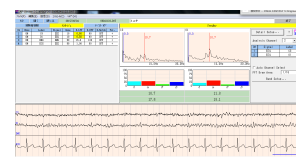
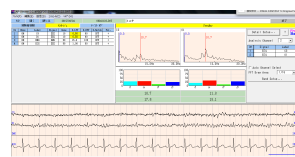
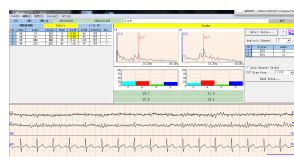
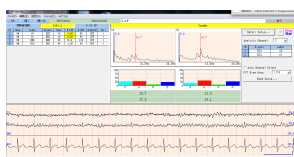
AP108



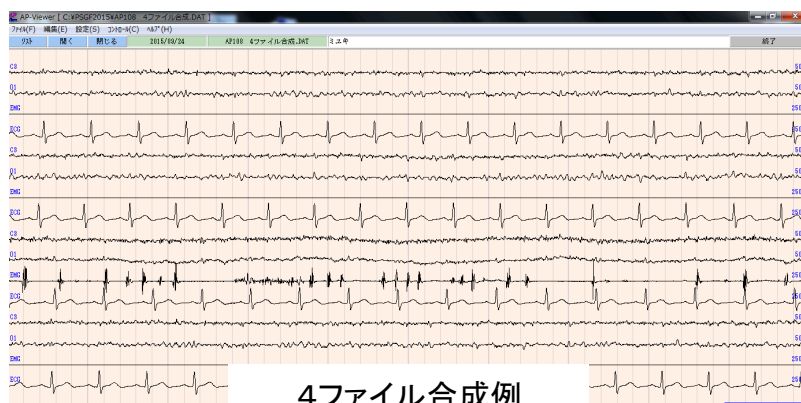
AP5148



AP216 / AP2516



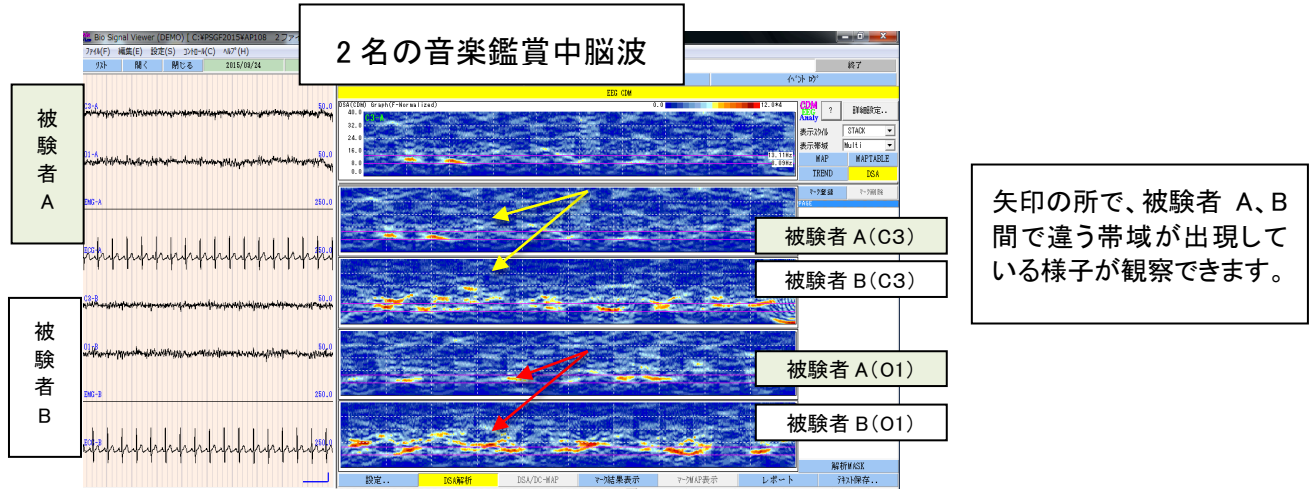
合成したいファイルと
チャンネルを指定



合成ファイルを用い、各種解析ソフトで 被験者間、環境変化の違いなどの比較解析可能

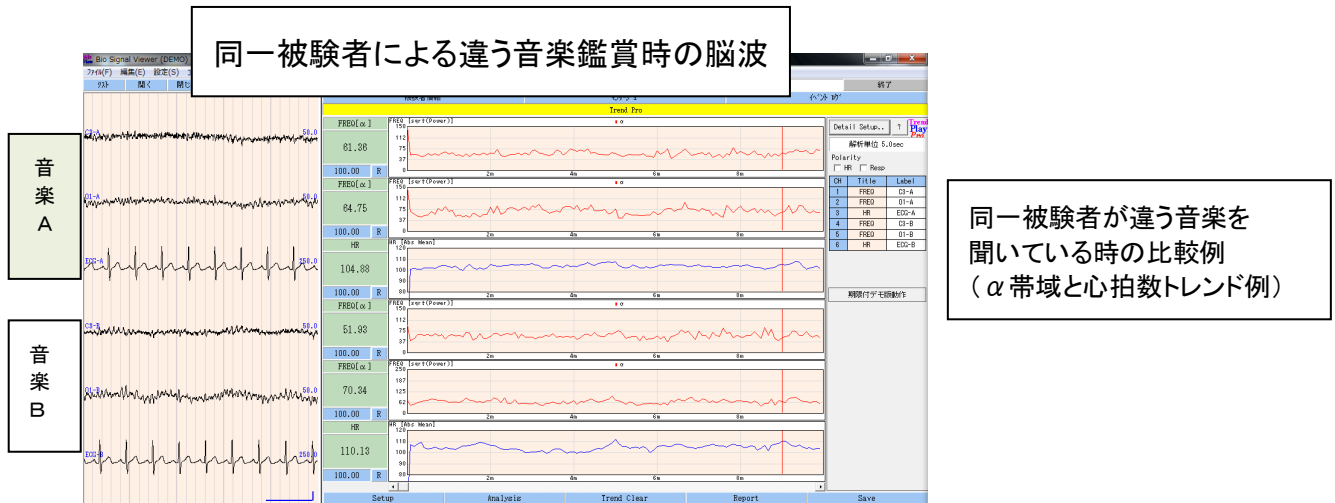
● EEG CDM(脳波 CDM 解析)プログラムで 短い時間のでき事を解析可能

Complex Demoduration Method(CD 法)で解析することで、短時間分解能の帯域周波数解析を行うことができます。各被験者の短時間の変化の違いを観察できます。



● Bio Trend プログラムで長い時間のできごとを解析可能

Bio Trend Analysis で解析することで、周波数帯域、心電図の R-R 間隔、筋電図の振幅などのトレンド解析を行うことができます。各被験者間又は環境による変化の違いを観察できます。



※ ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。

※ 本カタログの記載内容は2018年6月現在のものです。本内容を予告なく変更する場合があります。